

# 遊戯施設性能評価申請要領

一般財団法人 日本建築設備・昇降機センター

---

認定評価部

## 目 次

■ 1.	申請の対象	1
■ 2.	申請から評価までの流れ申請の方法	1
■ 3.	評価に要する費用	3
■ 4.	評価の取り下げ	3
■ 5.	評価の公表	3
■ 6.	認定評価委員会開催日と審議月	3
■ 7.	評価用提出図書作成について	3
■ 8.	お問い合わせ	4
■ 9.	別表（評価用提出図書目次）	5

# 遊戯施設性能評価申請要領

当センターが行う遊戯施設性能評価は、建築基準法第 68 条の 26 第 3 項に基づいて行う昇降機及び遊戯施設に関する構造方法並びに建築材料の性能評価（構造方法等の国土交通大臣の認定のための審査に必要な性能評価）を国土交通省から指定された性能評価機関として実施するものです。

この評価を行うため、当センターの評価員により構成される「遊戯施設評価委員会」（以下、「評価委員会」という。）を設置しています。

なお、性能評価申請にあたっては、本申請要領をご検討の上、該当項目等に関する資料をご提出下さい。

## 1. 申請の対象

■本要領は建築基準法で規定する準用工作物（遊戯施設）のうち、以下の性能評価を申請するための要領です。

### 性能評価の対象

いずれに該当するか申請書に明示して下さい。

#### 遊戯施設

令第 144 条第 1 項第三号イ 遊戯施設に衝撃が働いた場合の乗客落下防止構造

令第 144 条第 1 項第五号 遊戯施設の非常止め装置の構造

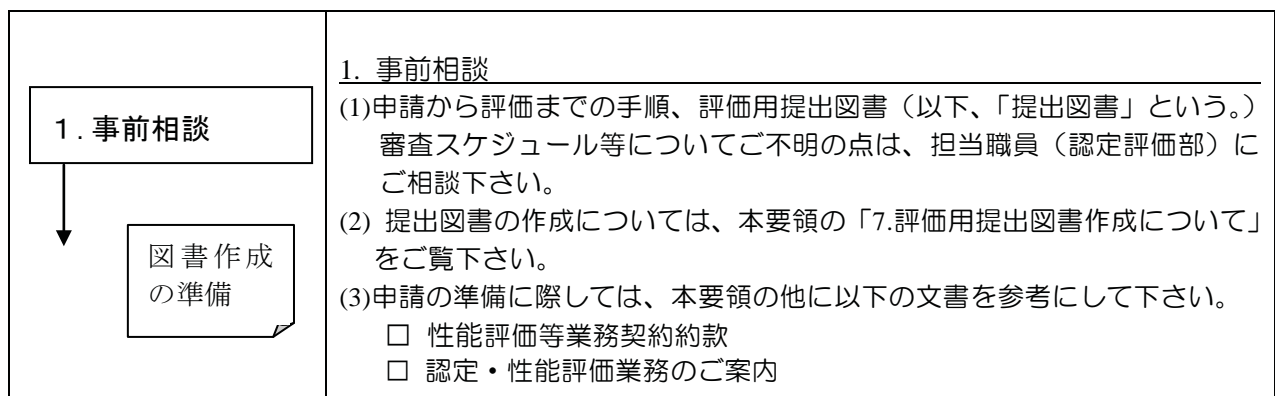
令第 144 条第 2 項 遊戯施設の客席部分及び主要な支持部分（令第 129 条の 4 第 1 項第三号の読み替え）

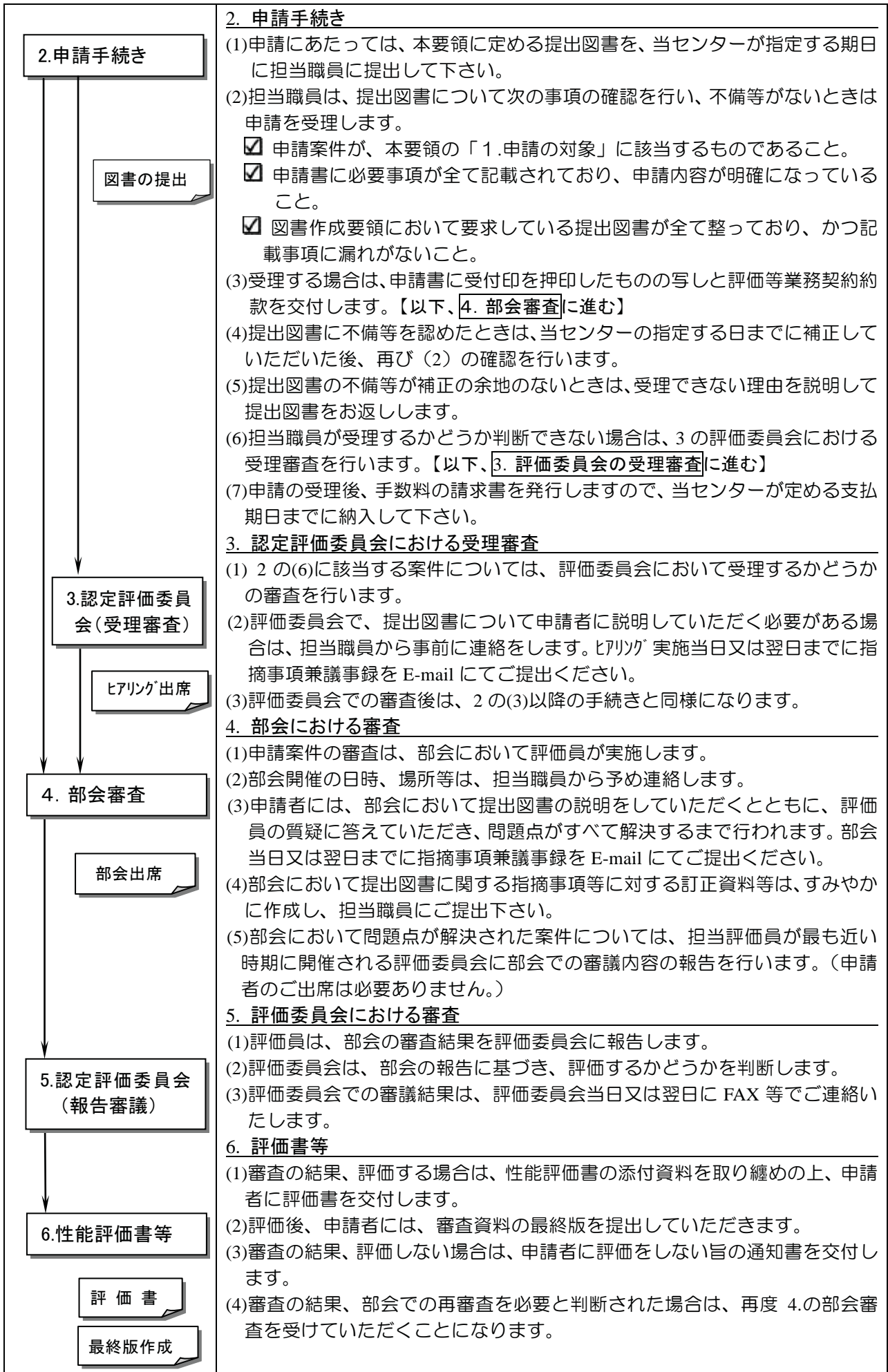
#### 建築材料

法 37 条第二号建築材料：主索として使用するワイヤロープが JIS 規格品以外のものである場合

## 2. 申請から認定までの流れ

■申請から評価までの流れは以下の通りです。





### ■ 3. 性能評価に要する費用

■本性能評価の手数料は、建築基準法施行規則第11条2の3別表第3で定められており、手数料一覧表に掲げる額が必要となります。

ご請求は、申請の受理後、請求書を送付いたしますので、申請受理日から起算して2週間以内に所定の金融機関にお振込み下さい。

入金が確認されない場合は、性能評価書の発行ができませんのでご注意ください。

### ■ 4. 性能評価の取り下げ

■申請者側のご都合等により評価書等を交付前に評価等の申請を取り下げる場合には、その旨及び理由を記載した取り下げ届をご提出下さい。

### ■ 5. 性能評価の公表

■性能評価されたものについては、申請者名、件名、評価概要等、内容の一部を「性能評価実績報告」として取りまとめ、隔月編集発行する当センターの機関誌「建築設備&昇降機」及びホームページに掲載させていただいております。なお、「性能評価実績報告」の掲載に差し障りのある場合は、あらかじめ担当職員までお申し出下さい。

### ■ 6. 評価委員会開催日と審議月

■評価委員会は、毎月第4水曜日に開催する予定です。原則として第2水曜日までに申込みを受けた案件を当該月の評価委員会で審議します。

### ■ 7. 性能評価用提出図書作成について

#### 7-1. 申請に必要なもの

■以下の提出図書を担当職員（認定評価部）にご提出下さい。

提出図書の種類	様式等	期限	部数
性能評価申請書	様式1	委員会開催の2週間前	1部
性能評価用提出図書(委員会用)	ホチキス止め、左辺二穴パンチ		1部
性能評価用提出図書(部会用)	ファイル綴じ、表紙背表紙付		1部

■提出図書について、担当職員が次の事項の確認を行います。

- 申請する案件が【1.申請の対象】に該当するものであること。
- 申請書に必要な事項が全て記載されており、申請内容が明確になっていること。
- 提出図書作成内容で要求している提出図書が全て整っており、記載洩れ等がないこと。

■担当職員が受理するかどうか判断できない場合は、最寄りに開催する評価委員会に諮り、受理の可否の確認を行います。なお、その際には、以下の提出図書が必要となります。

提出図書の種類	様式等	期限	部数
性能評価用提出図書(委員会用)	ホチキス止め、左辺二穴パンチ	委員会開催の1週間前	8部
性能評価用提出図書(部会用)	ファイル綴じ、表紙背表紙付	委員会開催の前日	3部

- 性能評価用提出図書作成（部会用、委員会用共通）について
  - 提出書類のサイズは A4 版縦使いとし、一番前に申請書の写しを綴じてください。A3 版等の図面では、A4 に折り込み下さい
  - 本図書で使用する言語は日本語とし下さい。
  - 文字等はなるべくワープロ等を用いて明瞭なものとして下さい。
  - 提出図書には通しページ又は項目毎にページを記載下さい。また、必要に応じて、項目毎にインデックス等を用いて下さい。
  - 委員会資料：ホチキス止めで左辺に二穴パンチをしてご提出ください。
  - 部会資料：ファイル等で綴じ、表紙には申請する名称、申請者（会社名等）を記載して下さい。

### 7-2. 部会開催後に必要なもの(部会訂正資料)

- 部会において提出図書に関する指摘事項等に対する訂正資料等（部会訂正資料）は、指摘事項解答書兼議事録（様式 2）を作成し、当該様式を表紙とし、後ろに、該当する変更・訂正する資料のみを添付して下さい。
- 部数は 3 部、提出期限等は担当職員にご確認下さい。
- 部会では、これら部会訂正資料等に基づき、問題点がすべて解決するまで行われます。

### 7-3. 評価委員会(報告審議)終了後に必要なもの(最終版)

- 提出資料内容
 

最終版とは、部会等で提出した提出図書に関して、必要な差し替え等を行った図書全般のものを言います。

  - 変更、修正した資料は差し換え等を行い、最終版に綴じ込んで下さい。
  - その他、委員会及び部会で指摘事項回答書を末尾に付けて下さい。

#### ■ 装 丁

- 1 冊にしてまとめて下さい。どうしても厚くなる場合は、両面コピーを利用して下さい。
- A4 版で、差し換えのきかない製本として下さい。（ねじ留製本は可、容易に差し換えのできる市販のファイルは不可）見開き製本のできない大きい図面（青焼きは避ける）等は折り込んで下さい。
- 表紙、背表紙の文字のレイアウトは、右図に示したとおりです。
- 文字の大きさ等は特に規定しません。

#### ■ 提 出

- 上記要領で、3 部作成し、事務局に提出してください。
- 1 部は国土交通大臣認定申請用、当センター用 1 部、残りの 1 部はセンター印を押印のうえ返却いたします。
- 原則として、最終版の提出と引き換えに、性能評価書を交付いたします。

背表紙に記載するもの(レイアウト)	表紙に記載するもの(レイアウト)
性能評価番号  申請の名称  申請者名	遊戯施設評価委員会 評価番号  申請の名称  評価年月日  申請者名

## 8. お問い合わせ

- 本要領に関する問い合わせについては、

一般財団法人 日本建築設備・昇降機センター 認定評価部 〒105-0003 東京都港区西新橋 1-15-5  
 Tel 03-3591-2461 fax 03-3591-2008 Email [nintei@beec.or.jp](mailto:nintei@beec.or.jp)

■ 提出図書作成内容(遊戯施設編) (○印をご提出して下さい。△は適宜、必要に応じてご提出下さい。)

図書目次	委員会用	部会用	留意事項
1. 性能評価申請書の写し(コピー)	○	○	【様式1】の写しを添付して下さい。
2. 申請概要(申請理由、概略構造・特徴等)	○	○	
3. 付近見取り図、園内配置図	○	○	
4. 法令チェックリスト		○	
5. 仕様書【様式3】	○	○	様式に沿って、作成して下さい。
6. 構造機能説明書 全体構造(車両、走路、巻上機、等) 客席部分の構造 客席の主要な支持部分の構造 非常止め装置他制動装置の構造 制御方式・運転操作・ブロック制御など 運転プロファイル(加速度曲線) 非常時の乗客救出方法 乗客の客席からの落下防止構造 客席安全装置と支持レベル表 など	○	○	各構造について、各機能の説明(概略、操作方法、取り付け方法など)を文章、図などを用い、簡潔に説明して下さい。  性能評価業務方法書の【別紙2】も織り込んで下さい。
7. 設計図書 全体構造、客席部分の創造、乗客拘束装置の構造、各席の主要な支持部分の構造、巻上機、制動装置、走路の概要、乗客の着座寸法図(最小乗客、最大乗客の状態含む)、強度計算に必要な図など	主要な部分のみ	○	図面は原則、平面図、断面図、立面図、構造詳細図が必要です。 なお、図面の大きさ(縮尺)等は指定しませんが、鮮明なものとして下さい。
8. 構造強度計算書(主要な支持部分、客席部分、制動装置の制動能力他)		○	強度検証法等による必要な計算書を作成下さい。 計算にあたっては、その算定根拠を明確にし、計算を行って下さい。 なお、引用するデータ等がある場合には、そのデータ等を添付して下さい。
9. 性能評価に係る部分の検査方法説明書		○	竣工検査と定期検査の方法を説明下さい。
10. 運転管理体制・規準		○	
11. 維持保全仕様書・維持保全管理体制・規準		○	
12. 注意看板意匠図		○	
13. 性能評価チェックシート	○	○	昇降機性能評価業務方法書を参考に性能評価チェックシートに必要事項を記入する事。また、その際に実施した試験結果又は確認等を要した計算結果(データ等)も添付すること。
14. リスクアセスメントシート		○	JIS B 9702 に準拠
15. 参考:会社概要		○	